

中学生が市をよくするための 意見を提案

～令和3年度 市長と語ろう！中学生ふれあい懇談会～



10月23日（土）に、市役所本庁舎議場において「中学生ふれあい懇談会」が開催されました。市内の中学校から選出された各校代表の16名の生徒が「みんなで考え、みんなでつくる郡上（中学生としての意見）～ずっと郡上もつと郡上～」をテーマに、市を活性化するための提案などを行いました。第1部では、各校代表から発表された提案について市長が考えを述べ、第2部では、生徒同士がお互いの提案について質問するなど意見が交わされました。

佐藤良二さんやネイチャーランを広めるために「高鷲中学校」

授業で佐藤良二さんについて学び、太平洋から日本海まで桜で結ぶという夢を実現するため、周囲の反対を押さえ、自分の意思を貫いた前向きな姿に心打たれました。しかし、学校内では佐藤さんのことや佐藤さんと「さくら道国際ネイチャーラン」との関係について知る生徒が少ないため、取り組みを説明するパネルを作成しました。今後は、そのパネルを校内に展示し、生徒に佐藤さんを紹介する活動を行っていきます。

【市 長】

佐藤良二さんや「さくら道国際ネイチャーラン」を説明するパネルを作り、人々の認識を深める取り組みは、大変ありがたいことです。ぜひ、このパネルを活用して、佐藤さんやその意思を繋いでいる人がいることを周知してほしいです。また、できれば中学生のみなさんもネイチャーランに選手や支え手として参加していただきたいです。

自然を武器に「郡上ネイチャーランド計画」【郡南中学校】

郡上市を全国に誇れるまちへ発展させるため、昔から守られてきた自然を武器に、郡上の素晴らしさを周知することが大切

だと考えました。そこで、市内の観光施設などが連携協定を結び「郡上ネイチャーランド」というテーマパークを立ち上げることが提案します。

【市 長】

市では郡上の素晴らしい自然などの資源を活用して「観光立市郡上」という取り組みを進めています。その推進本部長を務める副市長から話をさせていただきます。

【副市長】

提案をお聞きし、素晴らしいと感じました。まずは、計画のスケールが大きいです。そして、小学生は体験参加、中学生は運営に参画すること。また、入場パスポートが、一日券、季節券、年間券と利用する人の立場に立っていること。さらに、誘客のターゲットが、東海北陸自動車道の利用を見越した圏域ことになっていることです。この提案は大変興味深く、関係部署や観光関連の団体に紹介したいと考えます。

郡上の伝統食を知る「G7グルメフェスタ」【明宝中学校】

授業で郡上の伝統食について学び、調査をしました。そこで、地域ごとに様々な作り方があることを知り、それぞれの先人の知恵を継承していくことや、み

なさんにも知っていただく事が大切だと考え、道の駅で郡上の伝統食を紹介する「G7グルメフェスタ」の開催を提案します。

【市 長】

「G7グルメフェスタ」は、大変よい提案だと思います。そして、重要なことは、伝統食を支えてきた先人たちが野草や農産物などの食材を大切に育ててきたということであり、これからも私たちが守っていかなくてはなりません。伝統食を大切に、郡上の魅力として発展させることが必要だと考えます。

地域をきれいに「ゴミ拾いマラソンin郡上」【郡上東中学校】

地域の課題解決に向け、何かできることはないか考えました。そこで、地域のゴミ減少を目指す活動「ゴミ拾いマラソンin郡上」を提案します。これは、地域の人たちにゲーム感覚で参加していただくゴミ拾いイベントです。ルールは、集めたゴミの量とタイムで順位を決定します。また、ユニフォームを揃えるなど連帯感を上げることも必要と考えます。

【市 長】

地域をきれいにすることは、大切なことです。市内でも様々な活動が行われていますが、なかなかゴミを捨てる人はなくな

りません。今回提案されたマラソンと組み合わせたゴミ拾い活動は、非常によいアイデアだと思います。きれいな場所にゴミは捨てにくいですし、学校や地域の取り組みとして行えたらよいと考えます。

郡上のみんなとむっとなつと温かい郡上 **【八幡中学校】**

私たちは、郡上の温かさが大好きです。挨拶を交わし、地域の人とつながり、そこから生まれるほんわりとした雰囲気、それが郡上の温かさだと思えます。それらを守る活動として、市内で第1第3月曜日に通学路で中学生と地域のボランティアが中心となり、挨拶と交通安全の活動することを提案します。

【市 長】

提案の挨拶と交通安全は、お互いの立場を尊重することが共通しています。この提案は学校活動ですので、教育長から話をさせていただきます。

【教育 長】

教育委員会では、各校長先生に子供たちの命と人権を守ることを第一にお願いしています。挨拶を大切にすることは人権を大切にすることに繋がると考えます。郡上市内では毎月1日と15日に市民も参加する交通安全活動が行われていますので、ま

ずは、その人たちに感謝を伝えるように中学生も活動するよと思っています。

子育ての課題解決 和愛 郡上 **【八幡西中学校】**

私たちは、子育ての課題解決のために2つの提案を考えました。1つ目は、使わなくなった教材などを必要な人へ譲る活動です。2つ目は、夏季休暇など長期休暇を利用し放課後児童クラブへ中高生が訪問し、児童等の学習支援や、遊びを通して触れ合う活動です。保護者も子どもたちも喜ぶと思います。これが実現すれば、子育てしやすい環境となり、少子化の改善にもつながると考えます。

【市 長】

提案のように、もったいないという思いを持ち、必要な人へ譲るという考えは非常に大切です。今は、かつてのように大量にものを作り消費する経済活動から脱却しなければならず、有効な提案だと考えます。そして、ボランティア活動は、地域で暮らしていく上で大切なことであり、参加する生徒のみならず、その経験が今後に生きると思えます。

郡上の四季を感じるウォーキング **【大和中学校】**

私たちは、感染症に負けない

体づくりを行うため、郡上の四季折々の自然を感じながらのウォーキングを提案します。山や川の付近などのコースをいくつか設定し、中学生は、ボランティアでコース誘導などを行います。市民にも周知し、みんながウォーキングが習慣になるとよいと考えます。

【市 長】

ウォーキングなどで適度に体を動かし続けることは、健康な体づくりによいと考えます。郡上には、自然や歴史的史跡なども多くありますので、コースを設定し、みんなが参加することも楽しいと思います。また、四季に応じてイベントを計画することも大切だと思いますので、提案の趣旨を受け止め、各地域で取り組めればと思います。

持続可能な郡上市をつくる **【白鳥中学校】**

持続可能な郡上市をつくるため2つの提案をします。まずは、各中学校で地域を紹介するマップを作成し、それらを組み合わせることで市全体のものとし、このマップを活用し、撮影ツアーなどに活用して市外のみならずにも郡上のよさを知ってもらい、住みたい街になるとよいと思います。もう1つは、市内のスキー場と連携し「郡上冬祭り」

を開催することです。中学生も運営側として参加します。地元の中生も楽しめるイベントになれば、持続可能な取り組みになると思います。

【市 長】

若いみなさんが手作り感のあるマップを作ることには大変魅力的です。また、郡上はスノーリゾートですが、新たな冬の魅力を打ち出していくことも必要です。これはスキー場を抱える地域だけでなく、夏はおどりで賑わう八幡や白鳥の課題でもあると考えます。持続可能な地域作りについて、みなさんの力を借りたいと思います。



その後、第2部の生徒同士の意見交換では、発表された意見や提案などに対して、生徒全員が質問するなど、活発な意見交換が行われました。※この記事は、郡上市ホームページにも詳しく掲載しておりますのでご覧ください。



郡上東中学校
川尻 史紗さん、佐野 獅竜さん



明星中学校
古池 麻央さん、鈴木 理子さん



郡南中学校
長谷部 麻弥さん、伊藤 颯馬さん



高鷲中学校
森 咲良さん、池本 来偉さん



白鳥中学校
遠藤 夢心さん、遠藤 紗希さん



大和中学校
本多 珠々奈さん、山田 太地さん



八幡西中学校
和田 樹さん、林 愛萌さん



八幡中学校
大畑 遥之介さん、永田 小陽さん